

中条学区まちづくり推進委員会

委員長 安倍 義弘

（問合せ先） 084-967-0740（中条公民館）

事業内容

- | | |
|-------------------------------|-----------|
| (1) 「中条っ子の安全」幟旗掲示 | (4・7・11月) |
| (2) 学区民体育大会 | (中止) |
| (3) 広報紙「中条のまちづくり」第49号発行 | (5月15日) |
| (4) 広報紙「中条のまちづくり」第50号発行 | (7月15日) |
| (5) 夏まつり | (中止) |
| (6) 文化祭 | (中止) |
| (7) 住民学習講演会「ネット社会における人権」 | (11月25日) |
| (8) 自主防災訓練 | (11月28日) |
| (9) 非常食配布 | (11月28日) |
| (10) 広報紙「中条のまちづくり」第51号発行 | (12月15日) |
| (11) 広報誌「中条のまちづくり」第52号発行 | (2月15日) |
| (12) 木之上城跡登山道整備 | (2月27日) |
| (13) ふれあい料理教室 | (3月12日) |
| (14) ポイ捨て禁止幟旗掲出 | (通年) |
| (15) ブックスタート | (通年) |
| (16) コミュニティ育成（ごみの分別啓発・納税推進含む） | (通年) |



ふれあい料理教室
(そば打ち)



成果

今年度も、全市総合防災訓練に併せて、町内会別自主防災訓練を行った。

避難経路の確認、土のう作り・消火器使用訓練など、いざという時に慌てず冷静に行動できるよう、正しい知識と防災行動力を身につける研修であった。

また、例年行っていた町内会別住民習会は町内会毎に行わず、中条小学校体育館でコロナ感染拡大防止対策を講じた講演会を開会した。参加者ともども学習会の必要性と意義を確認した。

課題

これまで継続的・活発的に行われてきた地域活動が、コロナ禍で今年度も中止・縮小となった。地域力の低下や、まちづくり本来の学区民の賑わいの衰退が危惧されている。

課題解決にむけて

アフターコロナのまちづくり地域活動をするために「まちづくり計画」の見直しをする必要がある。

やっぴゃーえーなあー 中条のまちづくり

住民学習講演会

「ネット社会における人権」

コロナ禍、町内会ごとに集まって話し合うのは難しいと判断し、中条小学校体育館にて講演会というかたちで「学習の場」を設けました。



ネット上での誹謗中傷や差別を助長する書き込みなど、人権侵害がおこっていても、問題に気付かない人が増えています。

今回の講演を終えて、参加者から「人権を大事に思う中条学区であってほしい」「正しく理解できる学習会を継続し認識を深め、相手を気づかう地域づくりが重要である」等たくさんのご意見・ご感想をいただきました。

町内会別自主防災訓練

緊急避難場所へ避難の後、自主防災組織の再確認など町内会独自に工夫を凝らした訓練を行いました。



水消火器訓練



心肺蘇生法訓練



患者搬送訓練

地域文化保存・学習

木之上城山道整備

三谷から頂上の本丸跡へとつづく道の草刈りや落ち葉掃除を行いました。



広報誌発行

